

2026 年 7 月 8 日

株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所

会社分割による新会社 2 社設立のお知らせ

～猫戦略クリニックの「株式会社わたしのネコのクリニック」、
AI 医療の「株式会社 AI Medico」が始動～

株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所（本社：東京都港区高輪、代表取締役所長：荒川 弘之。以下「EUI」といいます。）は、2026 年 7 月 7 日付で、会社分割により新会社 2 社を設立いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

EUI は、獣医療と人医療をつなぐ「One Medicine Platform」構想のもと、研究開発プラットフォームとして、東京大学医学部附属病院や一般社団法人 AIM 医学研究所等との産学連携による先進医療研究と、直営 10 病院の臨床基盤の両輪で事業を推進してまいりました。このたび、事業化フェーズへの本格移行に伴い、猫戦略クリニック事業および AI 開発事業をそれぞれ独立した事業会社として分割・設立し、経営の機動性と専門性を高めてまいります。

1. 分割の概要

（1）株式会社わたしのネコのクリニック（新設分割・分割型分割）

EUI の猫戦略クリニック事業を、新設分割（分割型分割）により新設会社「株式会社わたしのネコのクリニック」へ承継いたします。本分割はいわゆる人的分割であり、同社の株式は EUI の株主に対し、その持株数に応じて交付されます。そのため同社は、EUI と株主を共通にする独立した会社（兄弟会社）として発足いたします。EUI が産学連携により蓄積してきた猫腎臓病領域の研究成果と臨床知見を承継し、猫戦略クリニック事業として展開してまいります。

（2）株式会社 AI Medico（簡易新設分割・分社型分割）

EUI の AI 関連事業を、簡易新設分割（分社型分割）により新設会社「株式会社 AI Medico」へ承継いたします。本分割は分社型分割であり、同社は EUI がその全株式を保有する 100%子会社として発足いたします。

2. エルムスユナイテッド未来医療研究所（EUI）について

（1）理念とミッション

株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所（EUI）は、2020 年の設立以来、「One Medicine, One Health」という思想を掲げてまいりました。これは、先進的な医療をまず獣医療で実装し、その成果を人医療へと還元することで、獣医療と人医療の架け橋となろうとする考え方です。

医薬品の世界では、有望な研究の芽が実際の治療として世に出るまでに 20 年以上もの歳月と巨額の費用を要し、その多くが「創薬研究の死の谷」と呼ばれる断絶のなかで埋もれてしまいます。EUI は、動物医療における臨床と治験を通じてこの谷を越える独自のスキームを構築し、いまだ有効な治療法のない疾患（アンメットニーズ）に応える研究開発プラットフォームとして歩みを進めてきました。

東京大学医学部附属病院、慶應義塾大学医学部、一般社団法人 AIM 医学研究所など、国内有数の大学・研究機関等との産学連携を積み重ね、日本発の研究成果を世界へ届けることを使命に掲げています。今回設立する 2 社は、こうした EUI の研究基盤から、その成果を社会に実装するために新たに設立されました。

(2) 研究事業と主な研究実績

EUI はこれまで、獣医療と人医療の双方にまたがる内容の各種共同研究を推進してまいりました。主な研究実績は以下のとおりです。

iPS 細胞研究	2015 年より東京大学医学部附属病院と、2018 年より慶應義塾大学医学部と共同研究を行い、再生医療分野における iPS 細胞研究を推進してきました。「人の腫瘍細胞を iPS 細胞化して治療につなげる研究」や「センダイウイルスを用いたイヌ iPS 細胞の樹立」に取り組むなど、学術的な知見を積み重ねてまいりました。引き続き、動物 iPS 細胞の実用化や、iPS 細胞を用いた再生医療の研究を進めてまいります。
人医療機器・システム	当社が保有する和歌山大学発の特許である「OPPA 法」を用い、東京大学医学部附属病院との胸部運動計測による肺活量測定システムの研究開発に取り組んでおります。これは、鼻や口をふさいで息を吹き込む従来のスパイロメーター（肺活量計）とは異なり、光によって胸郭の動きを非接触で計測する新たな方式で、直接息を吹き込むことが難しい高齢者やこども、寝たきりの患者さんでも測定できる点に大きな特長があります。2025 年 1 月より東京大学医学部附属病院呼吸器内科との研究を開始し、将来的には全国の医療施設への普及を見据えた簡易型の測定システムの実用化を目指すなど、人医療分野における医療機器・システムの開発にも取り組んでいます。
AIM 研究	一般社団法人 AIM 医学研究所 代表理事・所長の宮崎徹先生（元東京大学大学院医学系研究科教授）と 2022 年より、動物病院グループとしては唯一の共同研究パートナーとして、猫の宿命的疾患である慢性腎臓病に対する AIM 創薬研究を進めてきました。統括拠点であるエルムス動物医療センター八幡山院の一室を AIM 研究室として整備し、臨床試験に必要な検査体制を構築。臨床事業を持つからこそ可能な体制で、研究と臨床の両輪で進めてまいりました。 その後、慢性腎臓病の猫を対象とした投与研究を積み重ね、その成果は宮崎先生が執筆された論文にまとめられ、本年 1 月英国の学術誌『The Veterinary Journal』に掲載されました。当該論文へは当社の荒川・藤間も共著者として参加いたしました。 本年 4 月には宮崎先生の設立された創薬企業から動物用医薬品としての製造販売承認申請が農林水産省へ提出されており、AIM は研究から実用化の段階へと着実に歩みを進めています。

これらの研究は、EUI 直営 10 病院の臨床データ蓄積基盤と一体で進められており、まさに「研究と臨床の好循環」が生み出されているものと考えております。

(3) 臨床事業（直営 10 病院）

EUI は、エルムス動物医療センター・ユナイテッド動物病院を中核とする直営 10 病院（eug.jp）を運営し、研究所附属病院群として先端医療研究の臨床基盤を担っています。

No.	病院名	所在地
1	エルムス動物医療センター 八幡山院	東京都杉並区上高井戸 1-14-4
2	エルムス動物医療センター ららぽーと柏の葉院	千葉県柏市若柴 175
3	ユナイテッド文京パーク動物病院	東京都文京区小石川 3-30-11
4	ユナイテッド豊島ワンニャン動物病院	東京都豊島区南大塚 3-43-5-102
5	ユナイテッド上尾動物病院	埼玉県上尾市春日 1-28-12
6	ユナイテッド松戸きむら動物病院	千葉県松戸市栄町西 3-1003-17
7	ユナイテッド東大阪ヨッピー動物病院	大阪府東大阪市吉原 2-9-9
8	ユナイテッド奈良あやめ池動物病院	奈良県奈良市疋田町 2 丁目 1-19-1
9	芦花公園往診クリニック	東京都世田谷区南烏山 1-30-2-103
10	離島アニマルクリニック	鹿児島県大島郡瀬戸内町与路 511

これらの直営病院は、エルムス動物医療センター八幡山院及びららぽーと柏の葉院が CT・MRI 等の高度医療機器を備える高度医療の統括拠点の役割を担い、ユナイテッド動物病院は各院が地域に密着した小動物臨床を担う構成となっております。さらに、芦花公園往診クリニックは往診診療を、奄美大島の離島アニマルクリニックは 2022 年には日本初の初診からの遠隔診療を実施、奄美大島のみならず無医村である二次離島を遠隔診療・往診診療でカバーするなど獣医療空白地域の課題解決に取り組み、各病院がそれぞれの役割のもと、日々の臨床業務を行っております。当グループは全国の動物病院グループのなかでも有数の規模を有しており、これらの臨床現場に日々蓄積される診療データが、EUI の研究開発を支える基盤となっています。

(4) 「地球のお医者様」事業（地球環境と生態系の保全）

EUI の事業の対象は、人と動物の医療にとどまりません。「地球のお医者様」を掲げ、地球環境や生態系そのものの健全さを保つ事業にも取り組んでいます。

①野生生物保護

CSR/CSV 活動の一環として、絶滅危惧種の保護を目指す「Save the RED LIST プロジェクト」（savetheredlist.com）に取り組んでまいりました。第 1 弾として、日本固有種であり絶滅危惧種であるアマミノクロウサギの保護をテーマに、奄美大島の地元の方々や自治体と連携した保護啓発ムービーの制作・配信などを行いました。また、環境省の後援のもと、東京大学・北海道幌加内町・神戸市須磨海浜水族園の各地でフォーラムや展示会を開催するなど、希少種とその生息環境への理解を広げる活動を続けてまいりました。

あわせて、ロードキルやノネコへの餌やりの防止など、観光客や地域に向けた野生生物保護の普及啓発にも取り組んでいます。また、猛禽類医学研究所やコウノトリ湿地ネットをはじめ、各地で野生生物の保護に取り組む団体・研究機関とも連携してまいりました。奄美大島の離島アニマルクリニックを拠点とした獣医療空白地域の課題解決とあわせ、地域の自然環境と生きものを守る取組を、これからも大切にしていまいります。

②自然共生・ペット共生型の宿泊空間・施設

国立公園の内外において、自然と共生し、ペットとともに過ごせる宿泊空間・施設の実現に取り組めます。豊かな自然のなかで人とペットが心地よく滞在できる場をつくることで、自然環境の保全と地域の観光振興を両立させ、人・動物・自然のより良い関係を育むことを目指しています。

③持続可能な代替燃料の探求

化石燃料に頼らないエネルギーのあり方を研究するとともに、この取組は奄美・与路島をはじめとする地域の活性化とも結びつき、地域の資源や風土を活かした、環境の保全と地域の持続的な発展の実現を目指しており、離島から未来のエネルギーと暮らしのモデルを描いてまいります。

このようにして、医療分野で培った科学の力を、人・動物・地球の健康へと広げ、未来に貢献してまいります。

(5) 当社の会社概要

▷ 株式会社エルムスユニテッド未来医療研究所（分割会社）

代表者	代表取締役所長兼社長 荒川 弘之（※AI Medico 代表兼務）
役員	取締役 坂本 晶大（※わたしのネコのクリニック代表兼務・AI Medico 兼務） 取締役 藤間 裕子（※わたしのネコのクリニック兼務） 取締役 薄田 ジュリア 社外取締役 池田 美智雄 監査役 石田 英史 顧問 真泉 順一 顧問 佐々木 伸雄
設立	2020 年 11 月 12 日
URL	elms-united.jp
本店所在地	東京都港区高輪二丁目 21 番 2 号 THE LINKPILLAR1 SOUTH 9F
経営管理部	東京都杉並区上高井戸一丁目 14 番 4 号 5 階
AIM 研究室	東京都杉並区上高井戸一丁目 14 番 4 号 2 階
再生医療研究拠点	大阪市北区中之島四丁目 3 番 51 号 NakanoshimaQross
資本金 （資本準備金を含む）	117,440,000 円
発行済株式数	154,600 株

事業内容	・研究事業（再生医療・AIM、新領域再生医療研究） ・研究関連事業（CRO サポート・SMO 業務） ・ライツ・パテント事業 ・臨床事業 エルムスユナイテッド動物病院グループ 10 病院（eug.jp）
臨床病院	・エルムス動物医療センター（八幡山院、柏の葉院） ・ユナイテッド動物病院（文京院、豊島院、上尾院、松戸院、東大阪院、奈良院） ・芦花公園往診クリニック ・離島アニマルクリニック
主な連携実績	・東京大学医学部附属病院（iPS 細胞研究・呼吸器内科 OPPA 法） ・慶應義塾大学医学部（iPS 細胞研究） ・一般社団法人 AIM 医学研究所（AIM 共同研究）

▷ 沿革

- 2015 年 12 月 神戸医療特区に「One Medicine, One Health センター」を設立し、東京大学と iPS 細胞研究に着手（2018 年より慶應義塾大学とも共同研究）
- 2016 年 3 月 エルムス動物医療センターとユナイテッド動物病院が経営統合し、エルムスユナイテッド動物病院グループとして運営を開始
- 2016～2018 年 上尾・豊島・文京・奈良の各院を承継し、往診専門の芦花公園動物病院を開業
- 2020 年 5 月 コロナ禍において、日本初のスマートフォン等を活用した動物向け遠隔診療を開始
- 2020 年 11 月 動物病院グループの臨床事業と先進医療研究事業を統合し、株式会社エルムスユナイテッド（現・未来医療研究所）を設立
- 2021 年 12 月 奄美大島に離島アニマルクリニックを開設し、直営 10 病院体制に
- 2022 年 5 月 宮崎徹博士が設立した一般社団法人 AIM 医学研究所と、猫の慢性腎臓病に関する AIM 共同研究を開始
- 2024 年 8 月 社名を「株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所」に変更し、本店を東京都港区高輪へ移転
- 2024 年 10 月 東京大学医学部附属病院との肺活量測定システム（OPPA 法）に関する事業・特許を取得
- 2026 年 1 月 AIM 共同研究の成果が英国の獣医専門誌【The Veterinary Journal】に掲載
- 2026 年 7 月 会社分割により、株式会社わたしのネコのクリニック・株式会社 AI Medico を設立

▷ 役員プロフィール

EUI は、獣医療・創薬研究・医療経営・メディアなど各分野で実績を持つ多様な人材によって経営されています。

荒川 弘之 代表取締役所長兼社長／獣医学博士

東京大学農学部畜産獣医学科卒業、同大学院農学生命科学研究科修了。藤沢薬品工業（現アステラス製薬）で創薬の薬理研究に従事したのち、東京大学動物医療センター等で臨床経験を積み、民間動物病院の院長を歴任。エルムスユニテッド動物病院グループに入社後、2021 年に代表取締役、2023 年に先進医療研究所長に就任。宮崎徹博士との AIM 共同研究の主任研究者として、猫の腎臓病研究を牽引する。株式会社 AI Medico 代表取締役、株式会社わたしのネコのクリニック取締役を兼務。

坂本 晶大 取締役 社長室長兼新領域室長

東京大学農学部森林生物科学専修卒業。国土交通省・環境省にて、震災復興、国営公園、離島振興、野生生物保護、都市緑地法改正などの施策に携わる。2025 年に当社取締役に就任し、社長室長兼新領域室長として新領域の事業開発を担う。株式会社わたしのネコのクリニック代表取締役社長、株式会社 AI Medico 取締役を兼務。

藤間 裕子 取締役 事業統括部門長／獣医師

北里大学獣医畜産学部獣医学科卒業。臨床獣医師として各地の動物病院に勤務し、ユニテッド松戸きむら動物病院・エルムス動物医療センター柏の葉院の院長等を歴任。荒川とともに AIM の共同研究を進め、AIM の臨床応用に深い知見を持つ。株式会社わたしのネコのクリニック取締役を兼務。

薄田 ジュリア 取締役（広報・ブランディング担当）

同志社大学社会学部メディア学科卒業。石川テレビ放送のアナウンサーを経て、関西テレビ放送「報道ランナー」等でキャスターを務める。2026 年に当社取締役に就任し、広報・ブランディングを担当する。

池田 美智雄 社外取締役

東京大学経済学部卒業後、日本電気株式会社（NEC）入社。株式会社長銀総合研究所、ソニー生命株式会社を経て 2003 年 KPMG ヘルスケアジャパン株式会社取締役に就任。IMC 株式会社を創業するほか、一般社団法人全日本医療経営研究会代表理事就任。医療・ヘルスケア領域の経営の経験をもとに、社外取締役として当社経営を監督する。

石田 英史 監査役

東京大学工学部卒業、同大学院工学系研究科修士課程修了。株式会社フジテレビジョンにて編成・制作・報道の各部門に従事したのち、2024 年に当社監査役に就任。

佐々木 伸雄 顧問

東京大学農学部獣医畜産獣医学科を卒業後、同大学獣医外科学教室助手に着任。1993 年からは東京大学教授、2006 年からは同大学動物医療センター長を歴任。その間、米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校、ザンビア大学、コーネル大学、タイ・カセサート大学、倉敷芸術科学大学の客員教授等を務める。現在は当社顧問として、国内外の獣医療に関する豊富な知見から助言を行う。

真泉 順一 顧問

早稲田大学理工学部工業経営学科卒業。日本電気株式会社（NEC）にて IT 戦略部長、株式会社 NEC 情報システムズ代表取締役社長等を歴任。企業経営と IT の豊富な知見をもとに当社経営の助言を行う。

3. 分割の背景と目的

EUI は、これまで iPS 細胞や OPMA 法の研究をはじめとする先進医療研究の拠点として、直営 10 病院の臨床基盤を活かした研究開発を行ってまいりました。中でも AIM 研究に関しては、2022 年より、東京大学医学部の教授であった宮崎徹先生（現在は一般社団法人 AIM 医学研究所 代表理事・所長）と動物病院グループとしては唯一の共同研究パートナーで学術的共同研究を推進し、猫の慢性腎臓病に対する AIM の研究を進めてまいりました。その成果として、宮崎先生が執筆された論文に当社の荒川・藤間が共著として参加することとなりました。当該論文は 2026 年 1 月に英国の学術誌『The Veterinary Journal』に掲載され、AIM 投与により慢性腎臓病の猫の生存日数が延びることが示されました。2026 年 4 月には宮崎先生が設立された創薬企業より動物用医薬品としての製造販売承認申請が農林水産省に提出され、AIM は研究段階から事業化段階へと大きく前進しています。また、研究を行う中で私たちは、猫の慢性腎臓病についても課題意識を持つようになりました。腎臓病をはじめとする腎・泌尿器疾患は猫の死因の約 4 割を占めるとされ、猫やその飼い主にとって最大の課題であるにもかかわらず、多くの一次病院では CT 等の高度な医療機器を有していないことから、実際には他の疾患である場合であっても慢性腎臓病として診断されてしまっていることもあり得るということがわかりました。仮に慢性腎臓病に効果のある優れた治療薬があったとしても、その投薬対象が適切でない場合には、その効果も十分に得られないものと考えられます。このようなことから、私たちは慢性腎臓病の確定診断が行えるようにしていくべきという問題意識を抱えております。

このような中、事業の専門性・機動性を高め、加速度的に事業の成長を図るため、本分割を実施し、EUI は One Medicine Platform としての機能に一層注力してまいります。なお、本分割により、EUI の各事業は以下の体制に再編されます。

- ① 株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所：先進医療・獣医療の架け橋として、先進医療の研究の推進及び臨床事業の運営に専念
- ② 株式会社わたしのネコのクリニック：犬を上回る飼育頭数となった猫について、猫の腎臓病を含む疾病を、臨床と VETech（獣医療 DX）により解決
- ③ 株式会社 AI Medico：AI 診断サポート事業を始めとした医療系 AI の開発

4. 各社の概要

▷ 株式会社わたしのネコのクリニック



代表者	代表取締役社長 坂本 晶大 (※EUI・AI Medico 兼務。プロフィールは EUI の欄を参照。)
役員	取締役 CTO 小澤 智雄 (※アニマルホスピタルヘッドラインニュース代表・ウェブスクウェア代表兼務) 【プロフィール】 全国 12,000 の動物病院のうち、11,000 病院のネットワークを持つ獣医療関連メディア AHHD News (ahhd.jp) を運営するアニマルホスピタルヘッドラインニュース株式会社の代表を務めるほか、1,000 人の獣医師と 3,000 人の愛玩動物看護師が登録する採用支援サービス E-Animal Hospital (e-animaljob.com) を運営する株式会社ウェブスクウェアの代表を務める。獣医療分野のソフトウェア開発など IT 領域で 20 年以上の実績を持ち、当社の VETech 事業を統括する。 取締役 藤間 裕子 (※EUI 兼務。プロフィールは EUI の欄参照。) 取締役 荒川 弘之 (※EUI・AI Medico 代表兼務。プロフィールは EUI の欄を参照。)
設立	2026 年 7 月 7 日
本店所在地	大阪市北区中之島六丁目 2 番 27 号 (高輪院が開業次第、高輪へ移転予定)
資本金	12,368,000 円
発行済株式数	154,600 株
株主	EUI の株主 (分割型分割により、その持株数に応じて株式を交付)
事業内容	・猫戦略クリニックの運営 (臨床事業) ・獣医療分野の DX (VETech 事業) ほか
臨床病院	高輪院：2026 年 11 月 開業予定 奈良院：2027 年 3 月 開業予定
公式サイト	https://nekono-clinic.jp

猫を家族として迎える人が増え、いまや猫の飼育頭数は犬を上回り、国内だけで約 1,000 万頭の規模となっています。猫は長寿化し、家族の一員として、より丁寧で緻密なケアが求められる時代になりました。動物とのふれあいが人の心と体の健康を支える力として注目され、動物介在療法 (AAT) や動物介在教育 (AAE) への需要も年々高まるなど、猫をはじめとする伴侶動物の存在は、人の暮らしにとってますます大きなものとなっています。当社はこれまでこうした猫と人との豊かな関係づくりを支える動物介在の取り組みにも力を注いでまいりました。

猫は環境の変化に敏感で通院そのものが負担になりやすく、病気と長く付き合わないといけない猫

も少なくありません。中でも腎臓病は、先述のとおり猫やその飼い主にとって最大の課題であるにもかかわらず、猫を対象に腎臓病などの各疾患について、高度な専門性で診療できる病院は未だ多くないのが実情です。

わたしのネコのクリニックは、EUI が東京大学医学部附属病院・一般社団法人 AIM 医学研究所等との産学連携で培った猫腎臓病領域の研究成果を臨床の場で社会実装する戦略的動物病院「わたしのネコのクリニック」を、東京・高輪ゲートウェイにおいて 2026 年 11 月開業予定の第 1 号院、関西拠点の第 2 号院を皮切りに、全国へ展開してまいるほか、AIM 新薬の実用化を見据え、猫医療における新たなスタンダードの確立を目指します。

さらには、動物病院の現場を支える統合型のシステムを提供し、獣医療のデジタル基盤を担う VETech 事業にも取り組みます。

わたしのネコのクリニックは、EUI が AIM 研究の過程で培ってきた知見をもとに、これら臨床事業や VETech 事業から得られるデータの解析を通じて、まずは猫にとって最大の敵である腎臓病を対象として、腎臓病の予防や早期発見、確定診断の確立、さらには発症メカニズムの解明といった領域にまで挑戦し、動物の健康増進と飼い主の安心に貢献してまいります。

第 1 号出店の地 高輪ゲートウェイシティ

わたしのネコのクリニックが第 1 号院を構えるのは、高輪ゲートウェイシティです。JR 東日本が「100 年先の未来」を見据えて開発したこの街は、およそ 150 年前に日本の鉄道が初めて開通した「鉄道発祥の地」であり、JR 東日本にとってはあらゆる挑戦の起点となる「スタートアップの地」でもあります。まちづくりのコンセプトには、環境やヘルスケアといった社会課題の解決が掲げられており、わたしのネコのクリニックは、2026 年 11 月、この地に第 1 号院を開業する予定です。現在の EUI の本社もこの高輪の地にあり、私たちにとっても、高輪は、事業の原点というべき場所です。

▷ 株式会社 AI Medico

代表者	代表取締役 荒川 弘之 (※EUI 代表・わたしのネコのクリニック兼務。プロフィールは EUI の欄を参照。)
役員	取締役 竹内 龍平 【プロフィール】 東京大学医学部医学科 3 年生。医学生でありながら AI 研究を進めており、同大学松尾・岩澤研究室で学ぶ。同研究室のビジネスコンテストでは優秀賞を受賞しており、将来的には AI の医学分野への応用を目指す。 取締役 坂本 晶大 (※EUI 兼務・わたしのネコのクリニック代表兼務。プロフィールは EUI の欄を参照。)
設立	2026 年 7 月 7 日
本店所在地	大阪市北区中之島四丁目 3 番 51 号 Nakanoshima Qross
資本金	3,000,000 円
株主	株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所 100%
事業内容	医療・獣医療の AI 診断支援・解析システムの研究開発／AI 画像診断・データ解析ソフトの開発 ほか

近年のデータサイエンスや AI の進化により、医療の現場は大きく変わろうとしています。

AI Medico は、EUI が東京大学医学部附属病院呼吸器内科と開発を進める肺活量測定システム（当社保有特許：OPPA 法）をはじめとする医療システム開発の知見を引き継ぎ、臨床データと AI 技術を融合した診断支援・データ解析など、次世代の医療ソリューションを展開します。AI による画像診断や、診療データ・ゲノム・バイオマーカーの解析など、医療分野における AI 活用に向け、大学・研究機関との共同研究に取り組みます。

さらに、AI Medico には、東京大学医学部の医学生でありながら、AI・データサイエンスに取り組む竹内龍平が取締役として参画します。医学的な知見とデータサイエンスの組み合わせに関心を抱いており、医学と AI の両方に軸足を置くその視点を活かし、研究にとどまらずその成果を社会に実装するという当社の理念の実現を目指してまいります。

本店の地 Nakanoshima Qross

AI Medico が本店を構えるのは、大阪府・大阪市が推進する「未来医療」の国際拠点であり、将来を見据えた先端医療の研究開発が集積する Nakanoshima Qross です。中之島は、緒方洪庵の適塾に源を発し、大阪大学のルーツともいえる学術の歴史を刻んできた地域でもあります。EUI もこの地に再生医療の研究拠点を置いており、最先端の医療研究が集うこの地から、AI Medico は次世代の医療ソリューションの開発という先進的な挑戦に取り組んでまいります。

5. 今後の展望

エルムスユナイテッド未来医療研究所は、「One Medicine, One Health」の思想のもと、獣医療と人医療の架け橋となることを目指し、産学連携による研究と直営病院の臨床を積み重ねてまいりました。今回の会社分割は、そのなかで培った研究成果を土台に、事業を社会へと実装していく新たな挑戦でもあります。

One Medicine Platform としての EUI、猫の腎臓病に専門特化する株式会社わたしのネコのクリニック、そして医療と AI の融合に挑む株式会社 AI Medico。それぞれの強みを発揮し、成長していくことで、研究から臨床、そして社会実装までを一気通貫で実現してまいります。

私たちが見据える未来は、猫の腎臓病をはじめとするそれぞれの疾病の解決のその先にある、動物の医療で得た知見を人の医療へ、そして人から地球へと健康の輪を広げ、アンメットニーズに一つずつ応えていくことにあります。

日本発の研究成果を、社会に、そして世界に、エルムスユナイテッド未来医療研究所と 2 つの新会社は、猫とその家族、そして人と地球の未来のために、挑戦を続けてまいります。

以上

【お問合せ先】

株式会社エルムスユナイテッド未来医療研究所
取締役（広報担当） 薄田ジュリア

Email info@elms-united.jp

HP <https://elms-united.jp>